

令和6年度 第4回 千葉県県土整備公共事業評価審議会 審議結果一覧

No	所管課	事業名 路線又は箇所名等	事業概要	評価の 理由	審議結果
1	河川整備課	社会資本整備総合交付金 大規模特定河川事業 事業間連携河川事業 河川激甚災害対策特別緊急事業 (河川事業) (二)一宮川水系 一宮川・阿久川・豊田川・三途川 ・水上川	一宮川は長柄町刑部にその源を発し、途中で瑞沢川などを合流し、長生村の九十九里海岸で太平洋へ注ぐ、指定延長30.3キロメートルの二級河川である。平成元年、平成8年、平成25年、令和元年、令和5年に記録的な水害を受けたことから、河川整備を実施し、治水安全度の向上を図る。 ・総事業費 1,054.7億円 ・事業延長 33.1km	②	継続
2	河川整備課	社会資本整備総合交付金 大規模特定河川事業 (河川事業) (二)南白亀川水系 南白亀川・赤目川・小中川	南白亀川は、大網白里市の丘陵地に源を発し、途中、小中川、赤目川、内容川等を合流しながら、白子町において太平洋に注ぐ二級河川である。本流域では、大網白里市や茂原市の市街地を中心に市街化が進展するなど、流域の土地利用の変化による浸水被害の軽減を図るため、河川改修を実施する。 ・総事業費 219.3億円 ・事業延長 南白亀川11.3km、赤目川7.7km、小中川1.1km	②	継続
3	河川整備課	社会資本整備総合交付金 (河川事業) (一)利根川水系 清水川	清水川は銚子市の中心部を流れ利根川に注ぐ一級河川である。平成4年および平成8年に記録的な水害を受けたことから、治水安全度の向上を図るため、河川整備を実施する。 ・総事業費 54.5億円 ・事業延長 1.6km	②	継続
4	港湾課	臨海部土地造成事業 (港湾事業) 千葉港千葉中央地区	千葉港千葉中央地区は千葉港の物流拠点となっており、自動車船取扱岸壁、コンテナターミナル、一般貨物岸壁を有しているが、野積場不足により出洲ふ頭やその他のヤードを用いる等の非効率な荷役が発生していることから、埋立による港湾用地を確保し、ふ頭機能の強化を図る。	①	事業着手が妥当
5	港湾課	社会資本整備総合交付金 (港湾事業) 木更津港海岸 木更津地区	木更津港海岸木更津地区では、高潮による浸水想定区域内に市役所、JR木更津駅などの公共施設があり、また近年では木更津港を中心とした地域の再整備が図られるなど、浸水した場合の社会的影響が極めて大きいことから、海岸保全施設の新設・補強等を図ることで、高潮等による浸水被害を防止する。 ・総事業費 101億円 ・事業延長 9.2km	②	継続

【評価の理由】 ① 事前評価：事業の計画段階において、事業着手の必要性や妥当性を評価するもの。

② 再評価：事業採択後一定期間を経過した後も未着工である事業、事業採択後長期間が経過している事業の事業継続の必要性や妥当性を評価するもの。
※現在事業中で、新たに評価対象となるもの。(国庫補助事業の採択を受けようとする、事業費増により40億円以上となるもの等)

③ 事後評価：事業完了後の事業の効果、環境への影響等の確認を行い、必要に応じて適切な改善措置を検討するとともに、事業評価の結果を今後実施する同種事業の計画等に反映させるもの。

○問合せ先

担当課	電話番号	備考
県土整備政策課	043-223-3121	審議会の運営に関すること
河川整備課	043-223-3165	河川事業
港湾課	043-223-3847	港湾事業

(参考) 千葉県県土整備公共事業評価審議会

- ・設置根拠：千葉県行政組織条例第28条第1項
- ・審議内容：千葉県県土整備部が実施する公共事業の効率化及び、事業着手から完了に至る過程の透明性の一層の向上を図ることを目的として事業の評価を行う